

平成 29 年 5 月 9 日

各 位

会社名 株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ
 代表者名 代表取締役社長 岩瀬 賢治
 (コード番号：4331 東証一部)
 本店所在地 東京都品川区東品川 2 丁目 3 番 1 2 号
 問合せ先 取締役 管理本部長 谷田 昌広
 TEL：03-3471-6806

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期通期の業績予想値を、下記の通り修正いたします。
 また、同期間の決算において特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせ致します。

1. 平成 29 年 3 月期 通期連結業績予想値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 29 年 2 月 3 日発表)	百万円 60,000	百万円 2,000	百万円 1,600	百万円 650	円 銭 50.17
今 回 発 表 予 想 (B)	60,180	2,430	2,090	360	27.57
増 減 額 (B - A)	180	430	490	△290	
増 減 率 (%)	0.3	21.5	30.6	△44.6	
(参 考) 前 期 連 結 実 績 (平成 28 年 3 月 期)	59,524	1,545	1,377	230	17.77

2. 修正の理由

サービス・商品の内製化による売上総利益率の改善やコスト抑制によって、平成 29 年 3 月期通期の連結売上高、営業利益および経常利益の予想を、平成 29 年 2 月 3 日発表の業績予想の修正から、再度上方修正いたします。

また一方で、下記の内容により特別損失 1,198 百万円を計上する見込みとなりましたので、親会社株主に帰属する当期純利益については、下方修正いたします。

3. 連結業績の特別損失の内容

① 一部店舗の固定資産の減損損失

経営方針に基づき、資源の再配置を実施した結果、5店舗の固定資産等におきまして、減損損失 671 百万円を計上する見込みとなりました。

② 株式会社ブライズワードののれんの一括償却

2012年に株式を取得した国内ウェディング子会社(株式会社ブライズワード)において、当初計画していた収益計画の進捗が遅れ、将来の回収可能性を検討し、個別決算において、関係会社株式評価損 1,131 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

それに伴い、連結決算において、同社に係るのれんを一括償却し、のれん償却額 510 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

なお、個別決算において計上した関係会社株式評価損は連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

【業績予想に関する注意事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により見通しと大きく異なることがあります。

以 上